こみ分別に協力を ―環境アプリを活用しよう―

ちの生活には欠かせない重要な役割を担 処理施設として平成14年に建設され、 らクリーンセンター現場視察が9月15日に ている施設です。 村の資源ごみ・不燃ごみ・粗大ごみの収集 行われました。 平田村環境をよくする推進協議会のきら 当センターは石川管内5町

考える場となりました。 率の低さ(ごみ総量に占める資源化ごみの 化にご協力をお願いします。 せるものは積極的に分別をし、 量は年々増加している事やごみの資源化 会議では、人口が減っている一方、ごみ 等の報告があり、ごみ問題の深刻さを 資源ごみとして出 ごみの減量

※ごみの分別については「ごみ分別辞典」 住まいの地区のごみの収集日やごみの分別情報が 合わせください。窓口で配布します。また、福島県 が推奨している「福島県環境アプリ」を、お使いのス 「ごみ分別辞典」をご希望の方は住民課までお問い または「福島県環境アプリ」をご覧ください こ覧になれます。是非、ご活用ください。 トフォン等でダウンロードしていただくと、お

保存版

別辞

通知即我+-2+76@M//

ごみの収集カレンダ お住まいの地域のごみ収集日カレンダーに、便利な通知 機能付き。ごみの分別辞典では、お住まいの自治体の ルに沿ったごみの分別情報を使利に検索できます。

多数の関係機関が集まり、

通安全を呼び掛けました。

路管理事務所が主催し、





秋の全国交通安全運動 期間

高齢者の交通安全教室を開催 いきいきサロン)

催されました。 学びました。 通安全のDVDを視聴し、 者や歩行者の交通安全につい の交通安全講話の後、 平田駐在所から 高齢者交 運転 って

故防止を呼びかけました。 ラシや反射材を配布し、 訪問を実施して、 教室終了後、 高齢者宅の戸 交通安全のチ 交通事 別 室が9月26日、 あわせた高齢者交通安全指導隊 による高齢者対象の交通安全教 秋の全国交通安全運動期間に 駒形集会所で開

反射材を貼りましょう



あぶくま高原道路

あぶくま高原道路平田インターでは、

路交通警察隊や交通安全協会蓬田分会など 通安全啓発街頭キャンペーンが実施されま した。このキャンペーンはあぶくま高原道 福島県警察高速道 ドライバーに交

交通安全講話

〜最後まで熱血プレ

から一 ヒットを許し、 で迎えた最終回の7回裏に1死満塁からサヨナラの に開幕し、 9月17日に行われた1回戦の川俣町戦では、 第 16 進一 口 市町村対抗福島県軟式野球大会が9月10 県内各球場で熱戦が繰り広げられました。 退の白熱した攻防が続きましたが、 4-5で惜しくも初戦敗退となりま 序盤 同点

重ね、 選手の皆さんは、 最後まで諦めることなく全力でプレーしまし 忙しい合間を縫って練習を積み

1

2

0

2

1

2

3

0

1

4

0

0

5

0

1

6

1

0

した。 が応援に駆けつけ、 会場には選手の家族や友人、 スタンドから熱い声援を送りま 知人など多くの方々

チーム名

田

俣

村

町

平

Ш



7 計 0 4 1× 5

市町村ソフト開幕 ~焦らず 慌てず 諦めず

戦い抜け

将に、村と体育協会からの激励金が 手渡されました。 す。大会に先立ち、 ボール大会が10月8日から開幕し 矢吹健村体育協会会長から舘好泰主 第9回市町村 対抗福島県ソフ 澤村和明村長

本村代表は10月9日に相馬光陽ソ (相馬市) で行われる 詳



出場選手は以下のとおりです。(敬称略)

監督	遠藤 史啓	小松原
コーチ	生田目 敦	小松原
	関根 順一	上蓬田
主将	舘 好泰	永 田
投 手	會田 敬済	駒 形
	三本松 諒	小平・ふるさと
	二瓶 泰紀	西山二
	矢吹 春香	中倉一
	國分 知由	小平
捕手	中島 亮	駒形
	阿部 政浩	下蓬田
内野手	吉田 理裕	上蓬田
	笠巻	打違内
	近藤 夏稀	上蓬田
	舘卓也	永 田
	須藤 訓秀	永 田
	佐藤 文彰	上北方
	三本松 学	下蓬田・ふるさと
外野手	二瓶 詞貴	西山二
	生田目 強	小松原
	藤田 政則	永 田
	渡邉 雅樹	小平・ふるさと
	本田 祐貴	上蓬田
	若松利幸	上蓬田
	舘 英己	永田・ふるさと
	白石 渉	永 田
	遠藤 嶺冴	小松原